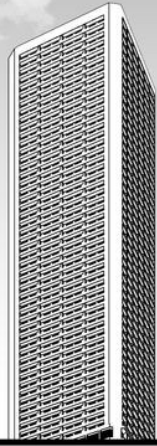


7:10

おはよう
ございます！



今日の
都心の
天気は！



.....

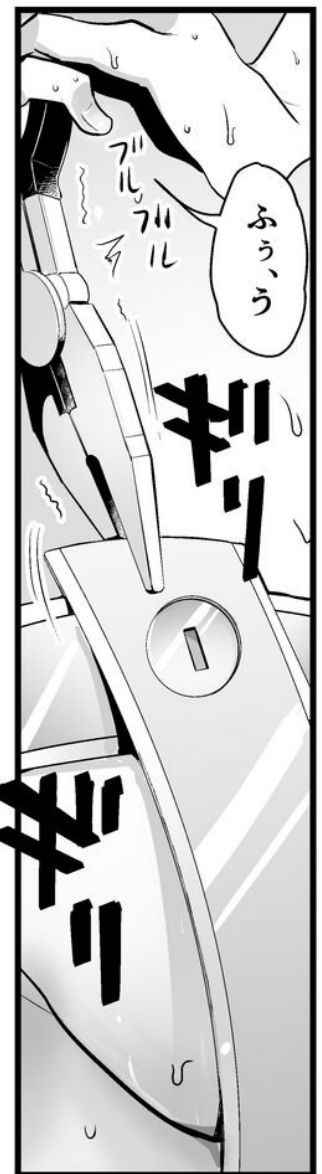
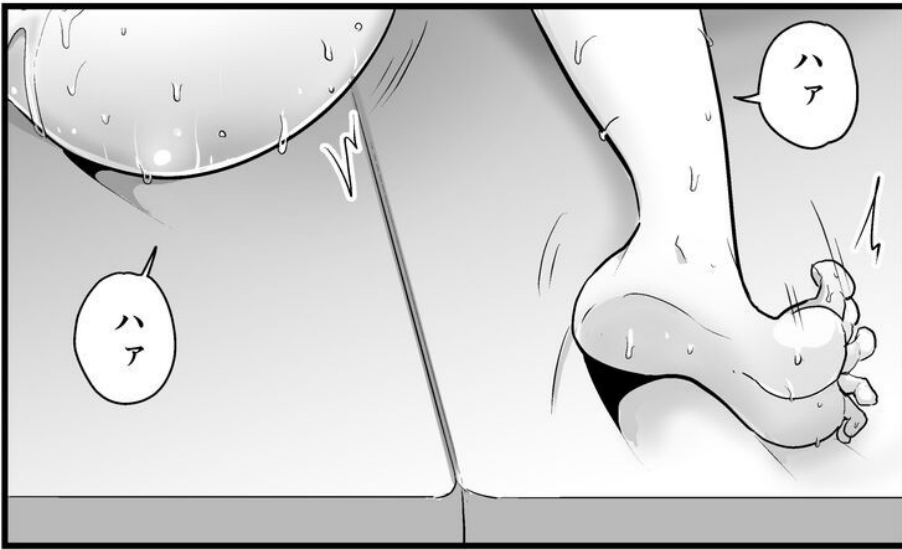
……
なあ、
友梨絵

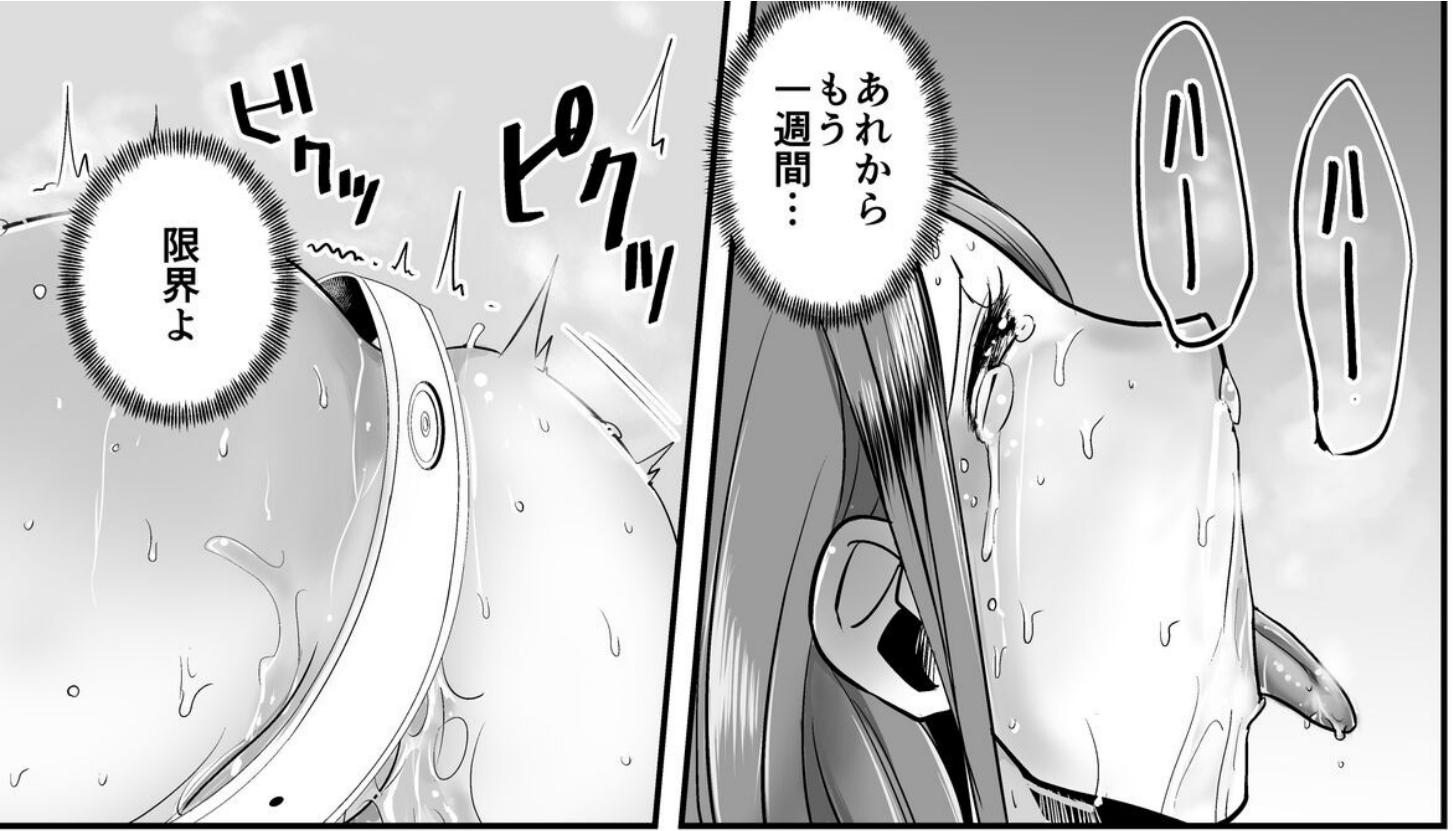
最近
なんだか
顔色が
悪いね

なんでも
ないわ

大丈夫よ







限界よ

ヒクッ

ピクッ

あれから
もう
一週間...

ハ

ハ



鍵を外さして

もう耐えられ
ませんか



外してくれない
と...

お腹が
限界よ!

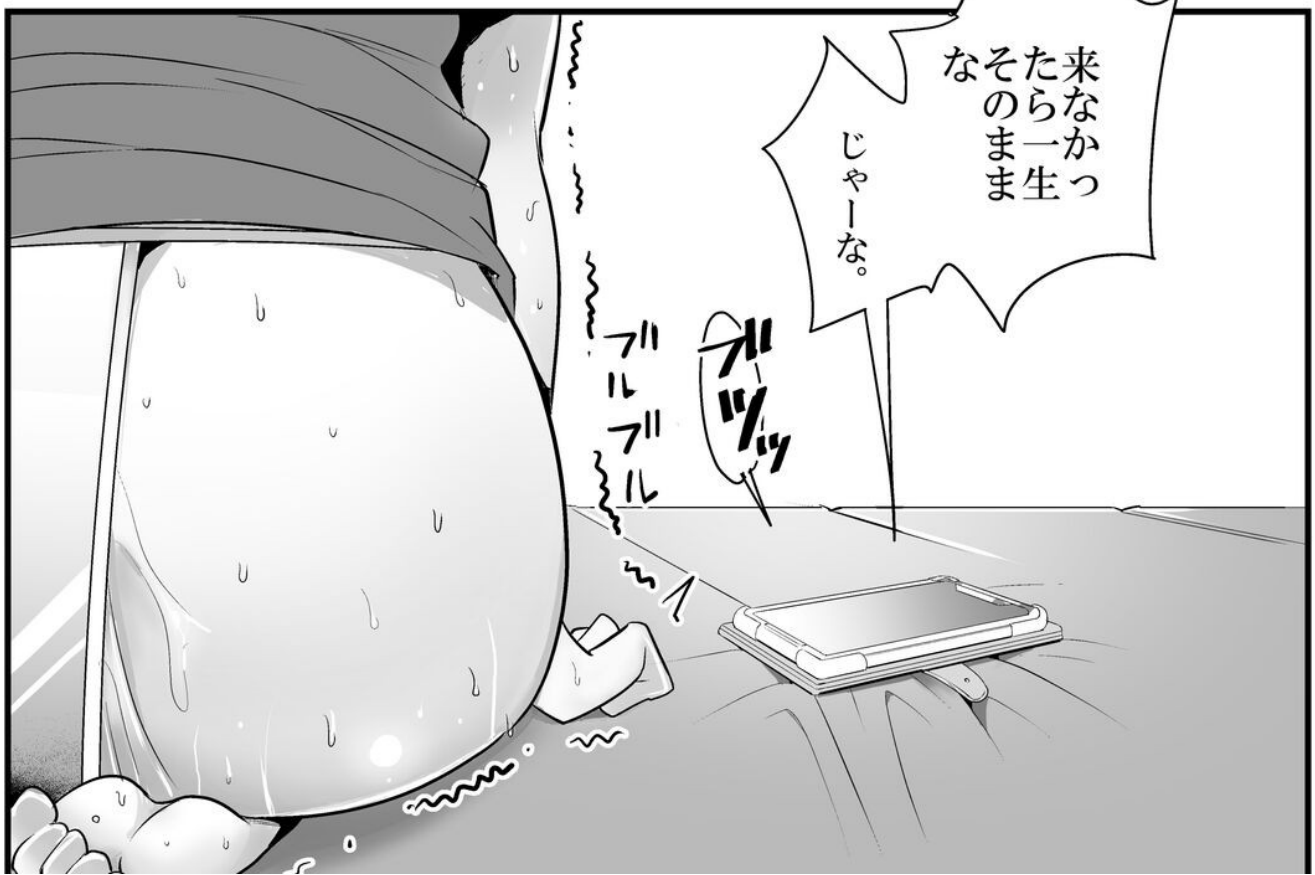
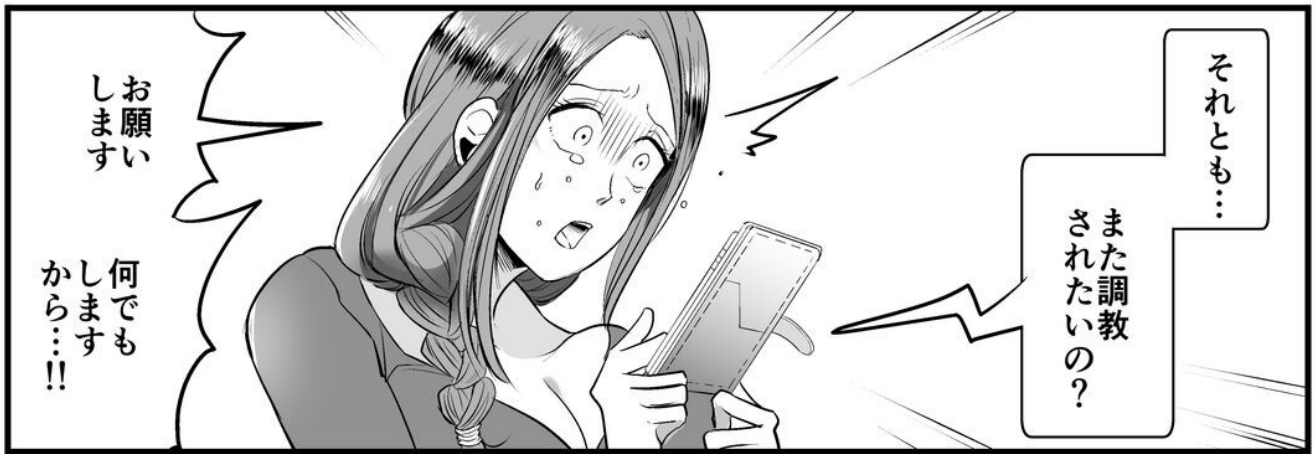
はあ?

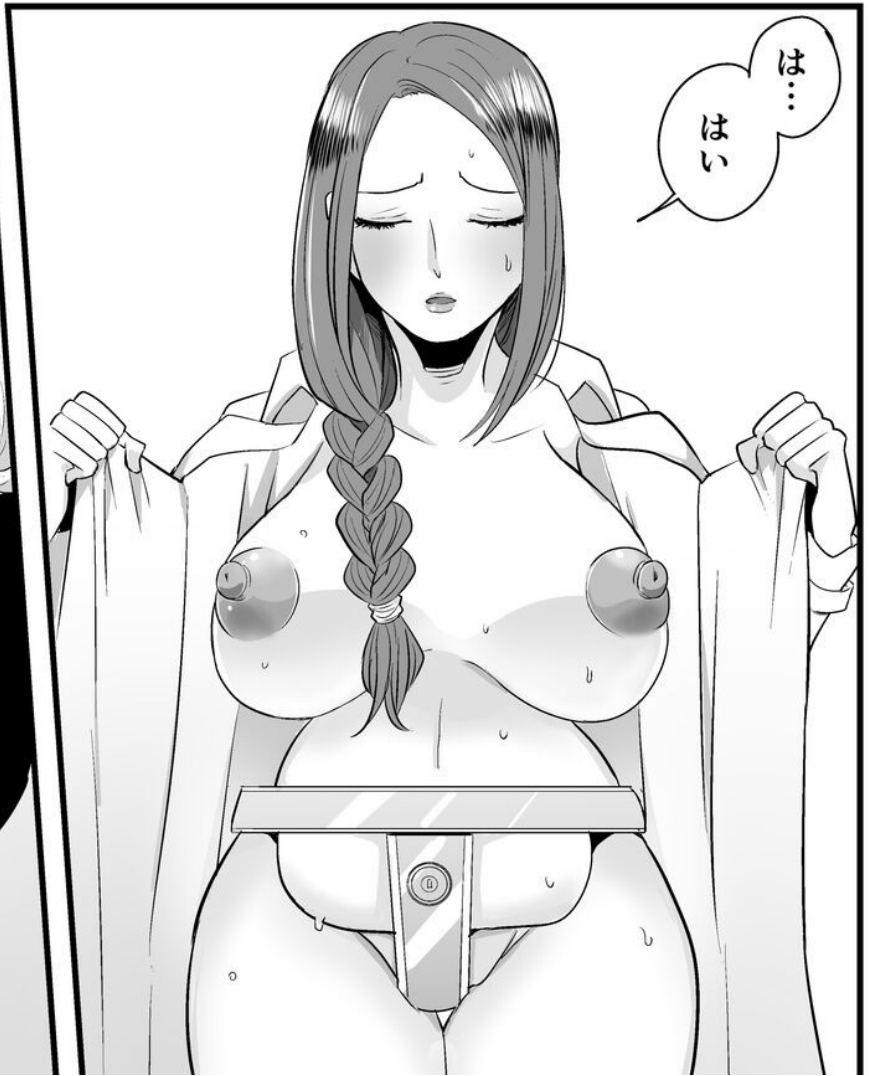
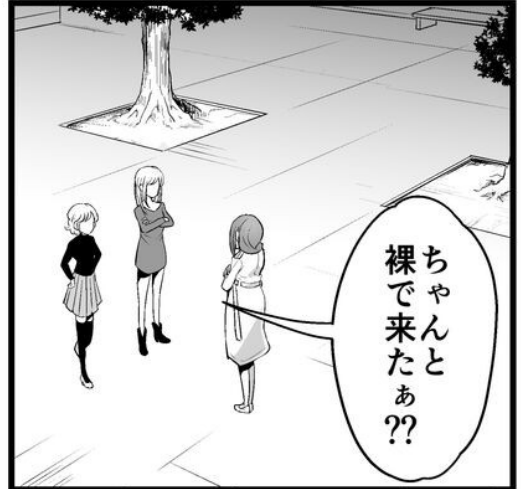
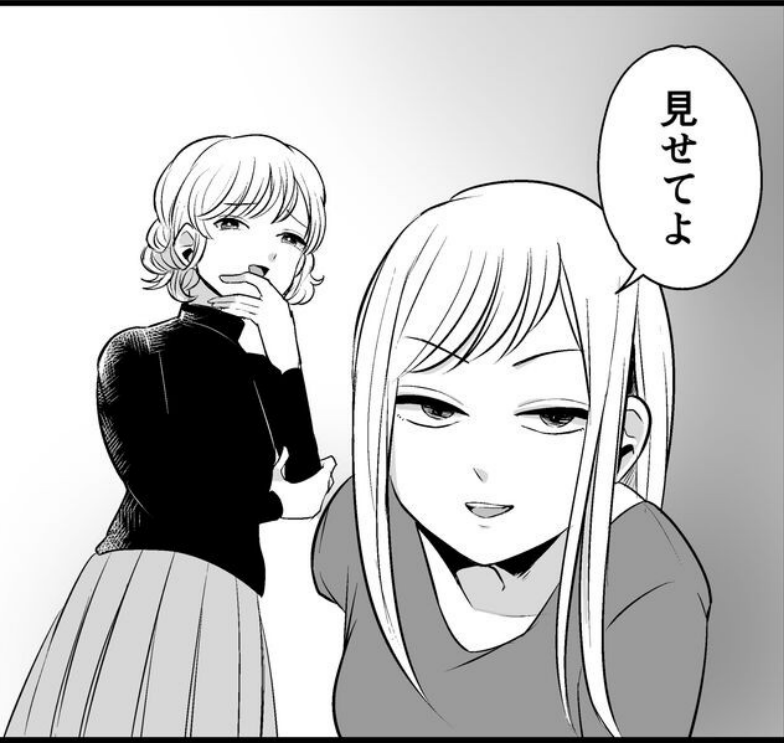
何そ
程度の

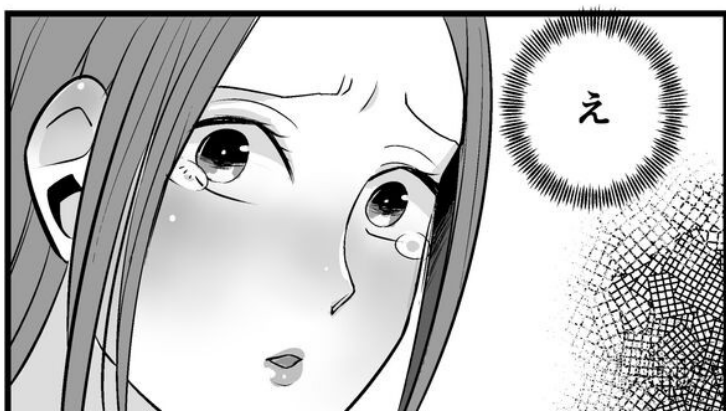
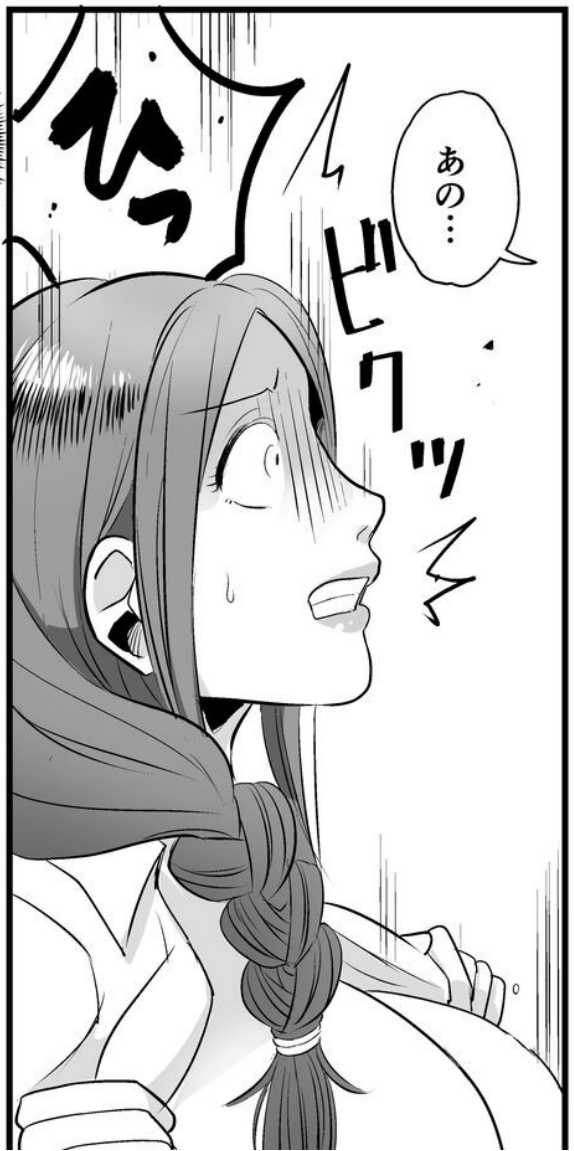
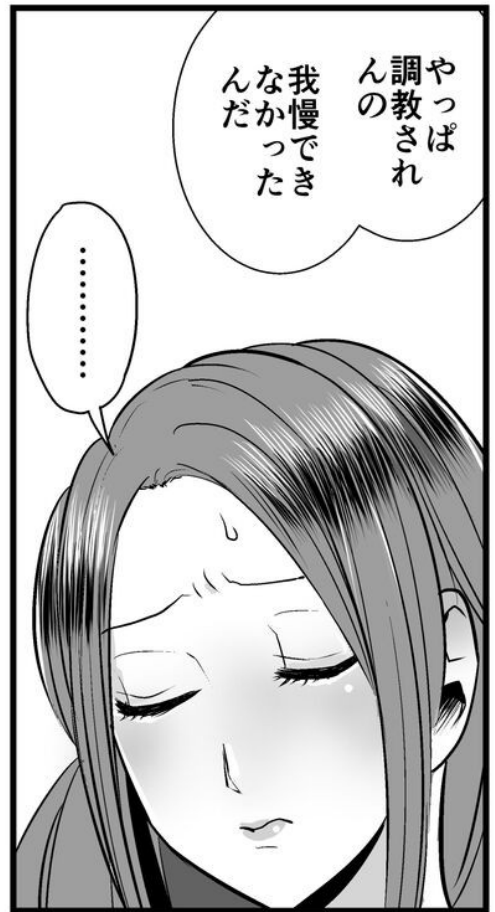
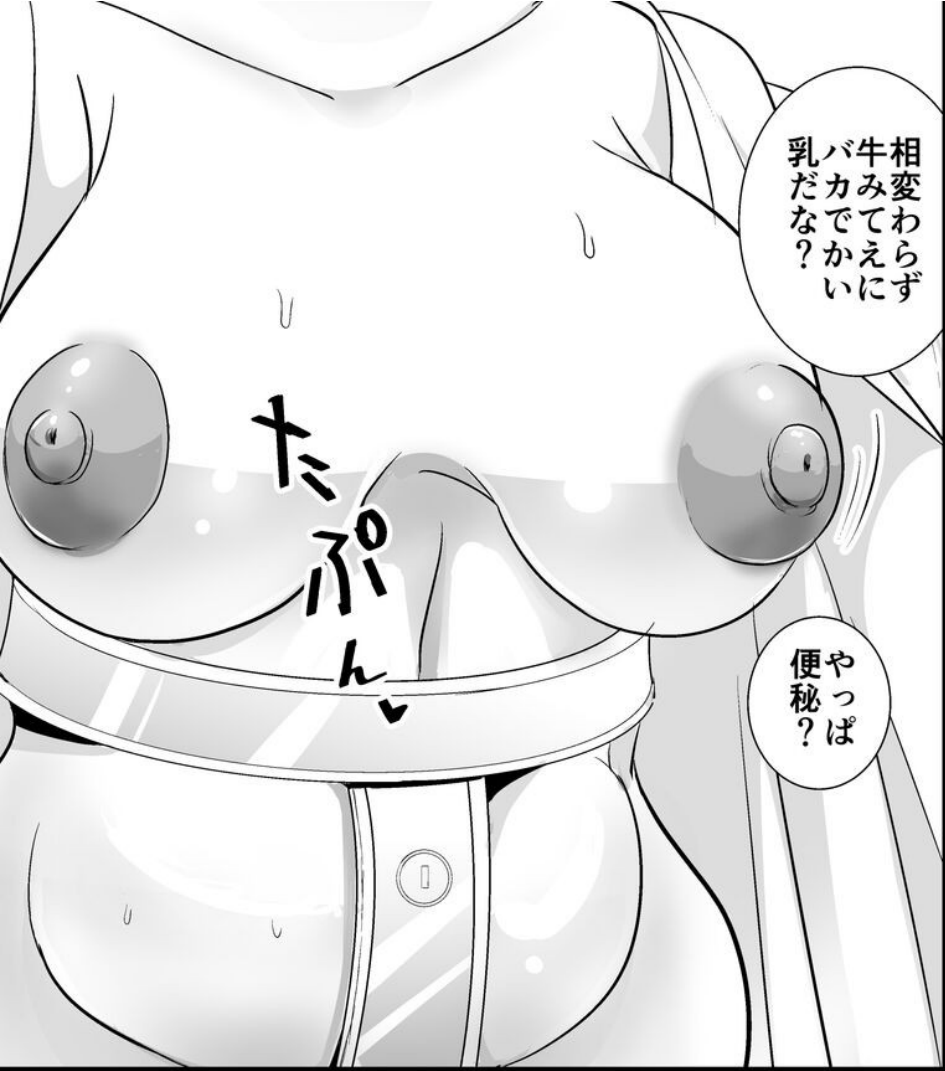
じゃあ
一生
なけて

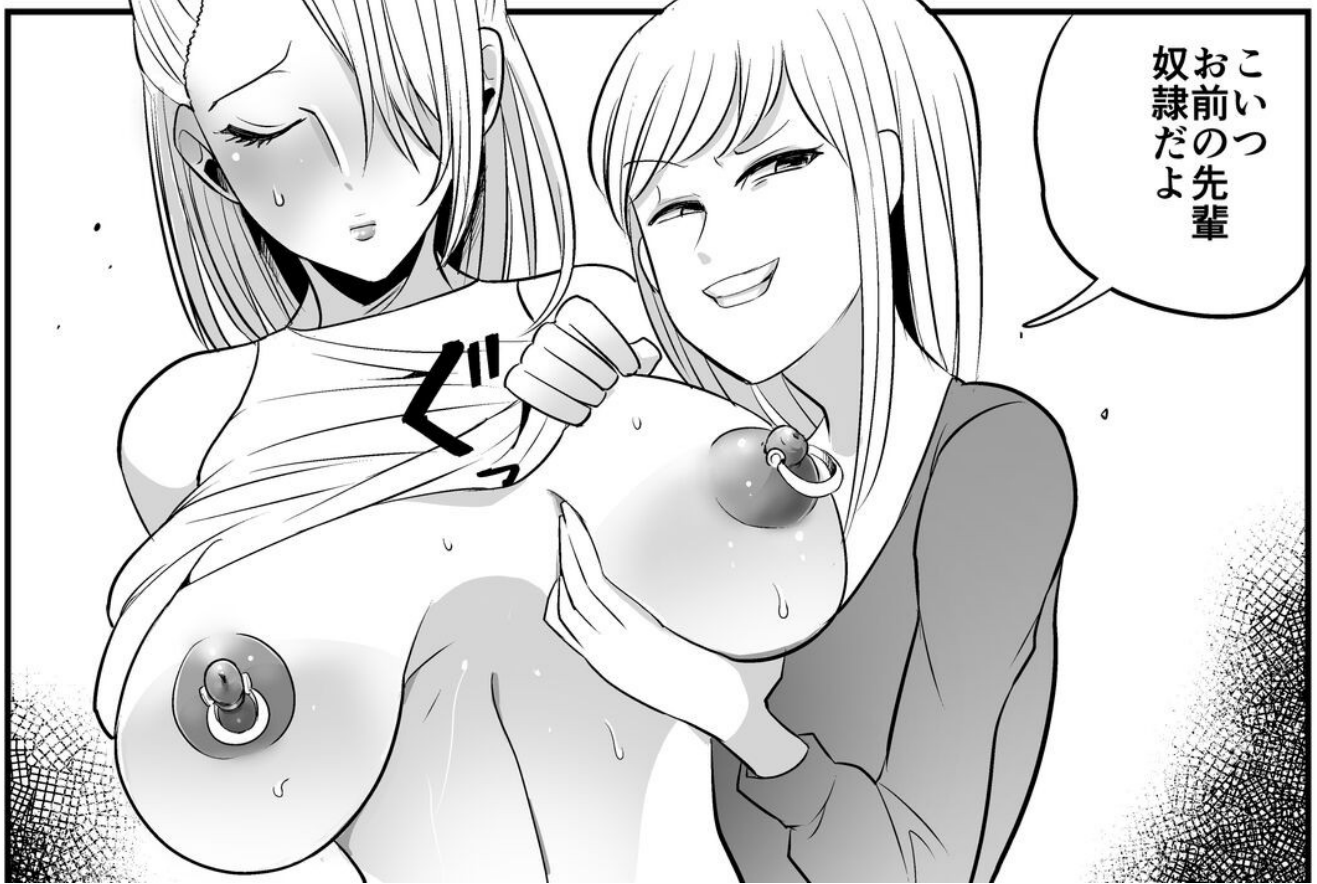
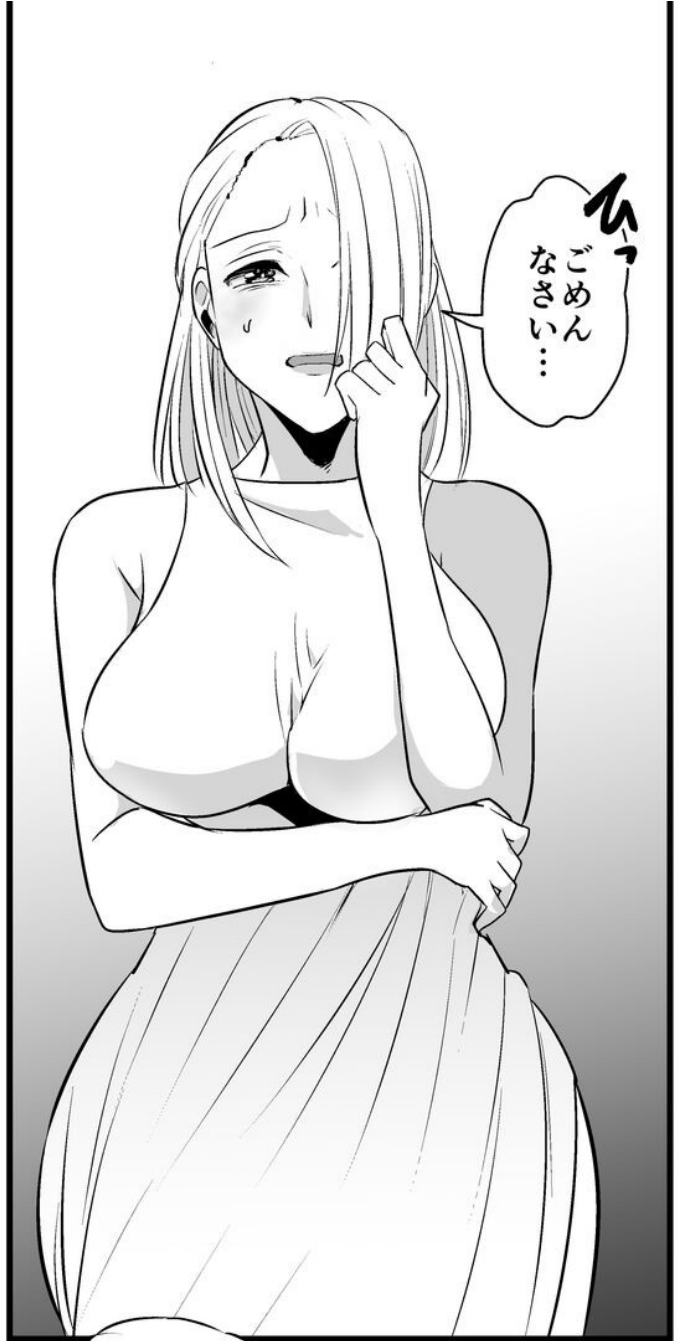
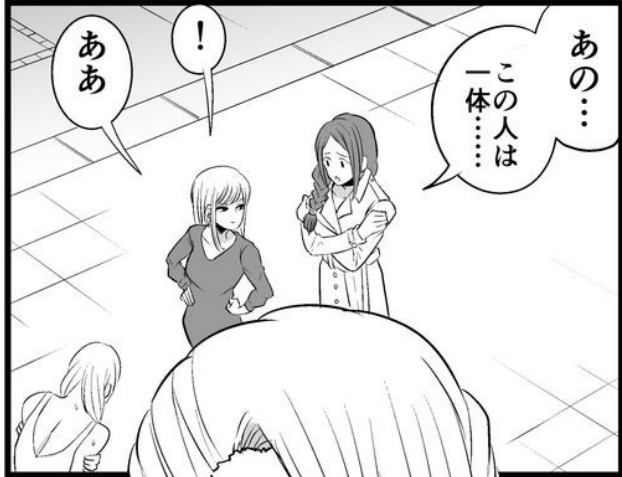
ク
ク
ス

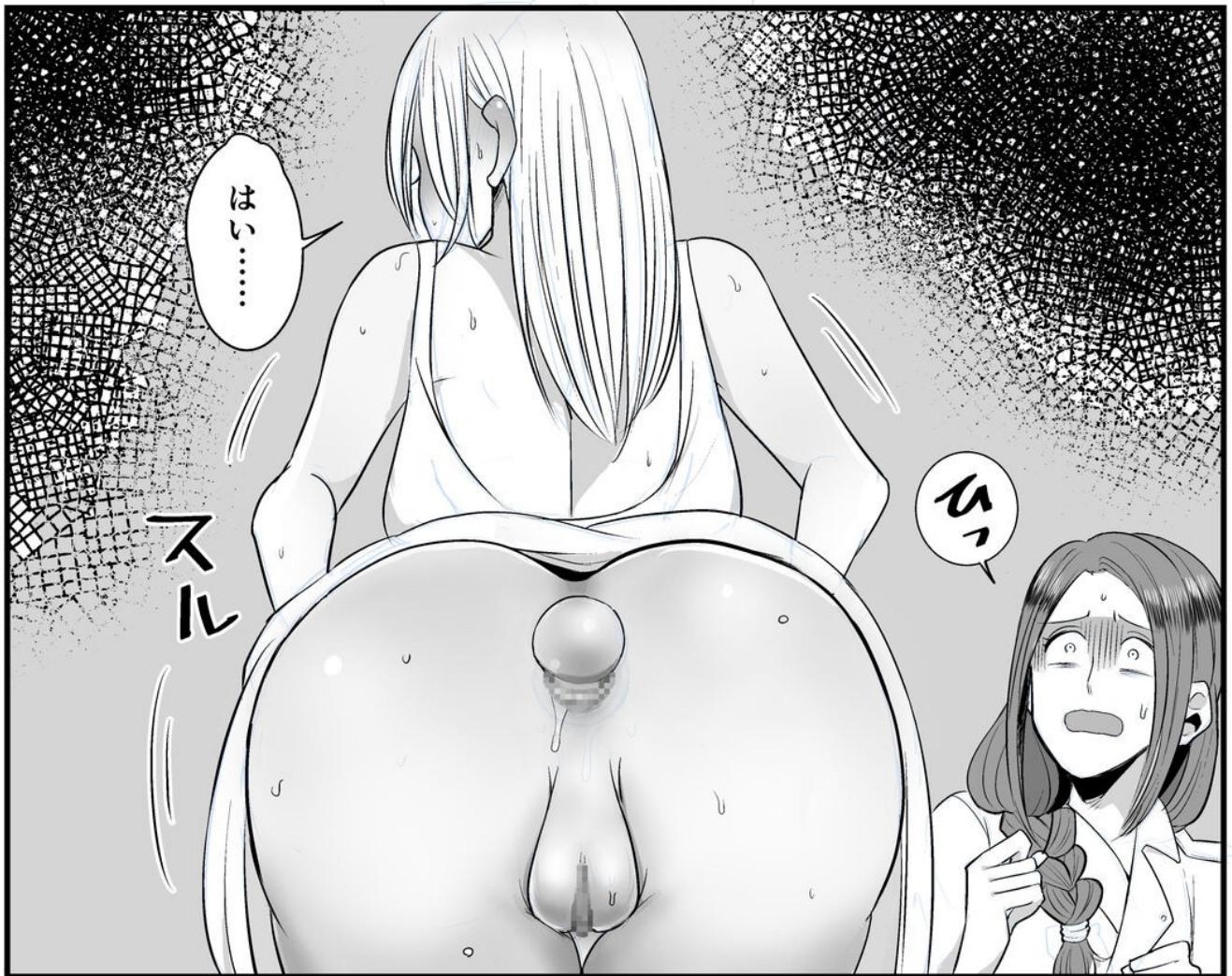
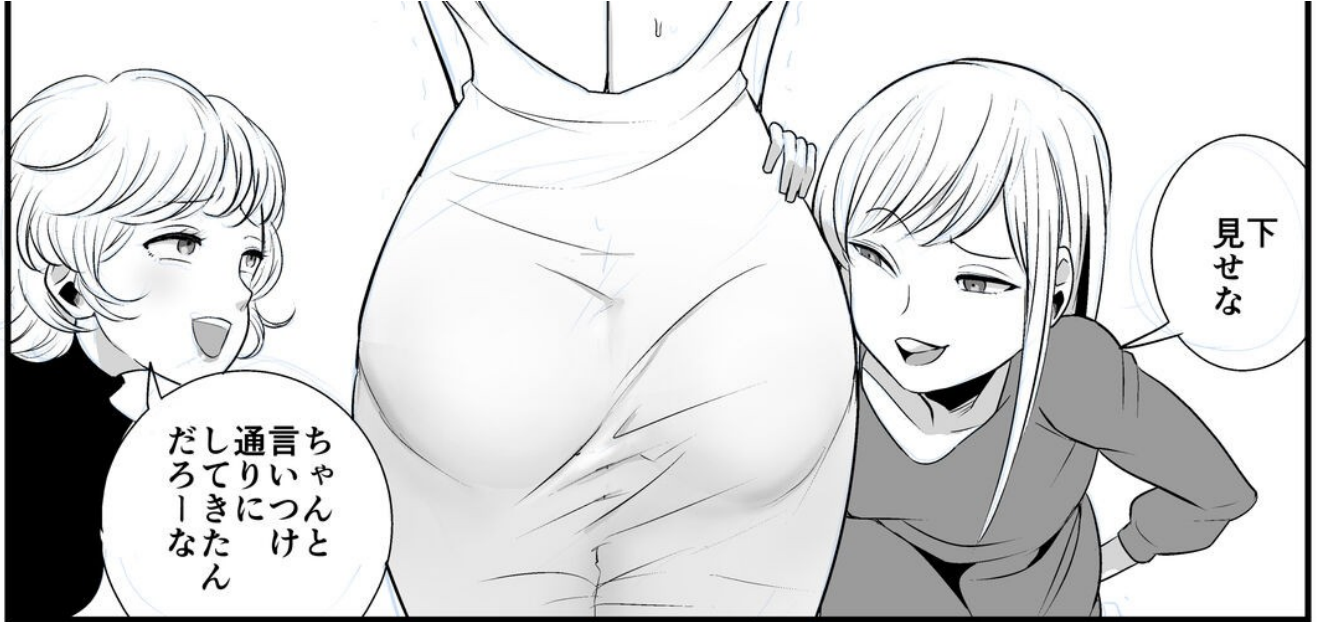
お腹
ちやう
腐っ
かも
ね

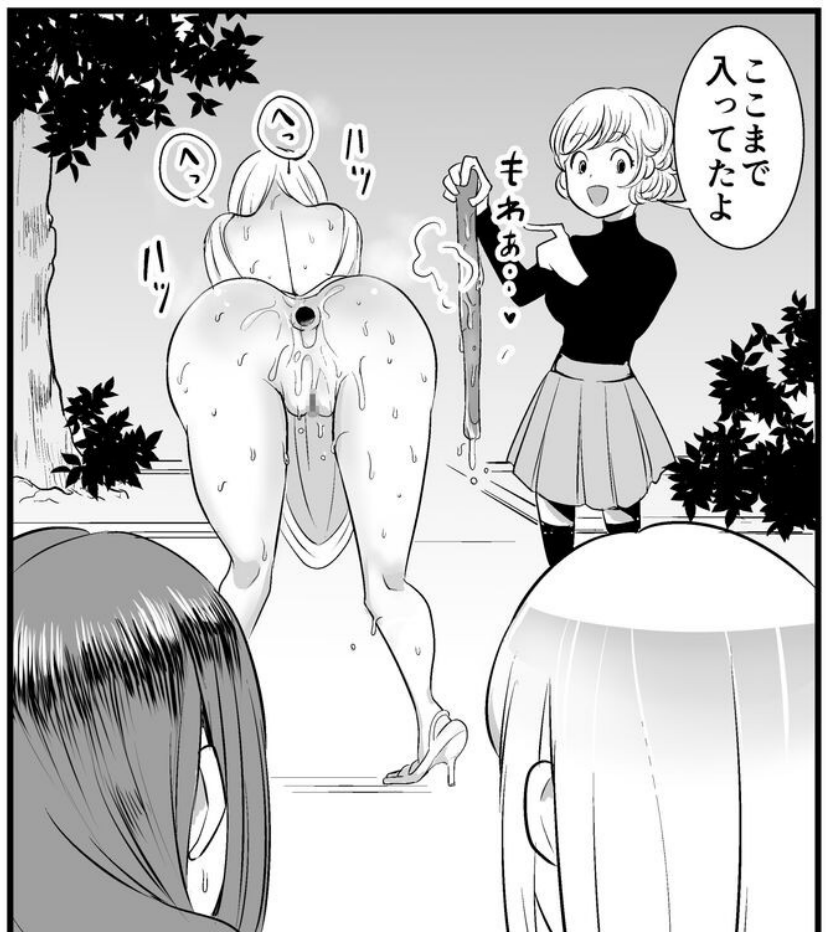
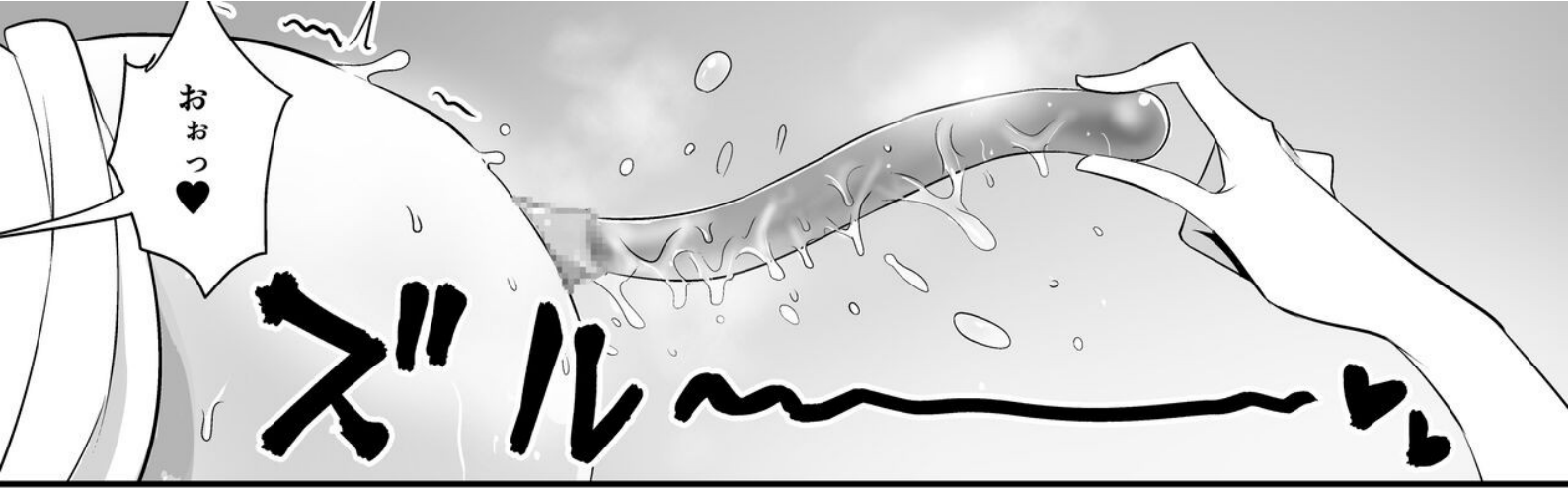


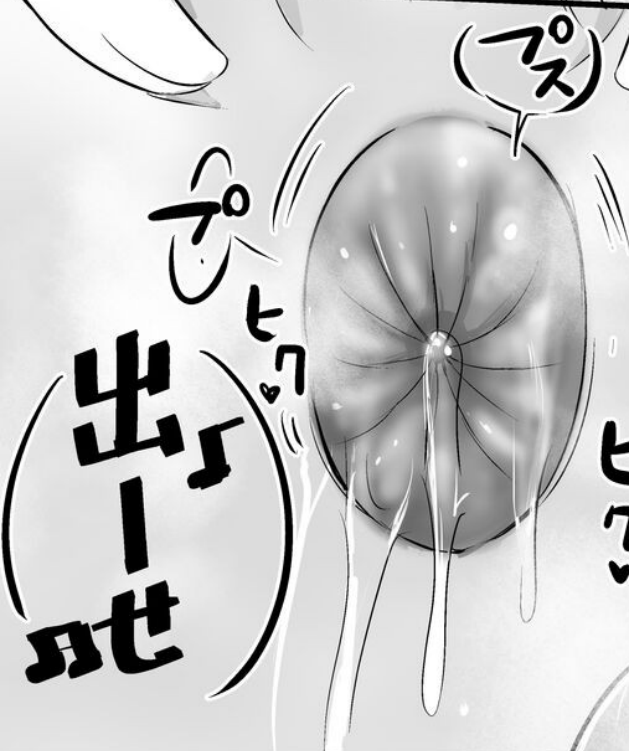


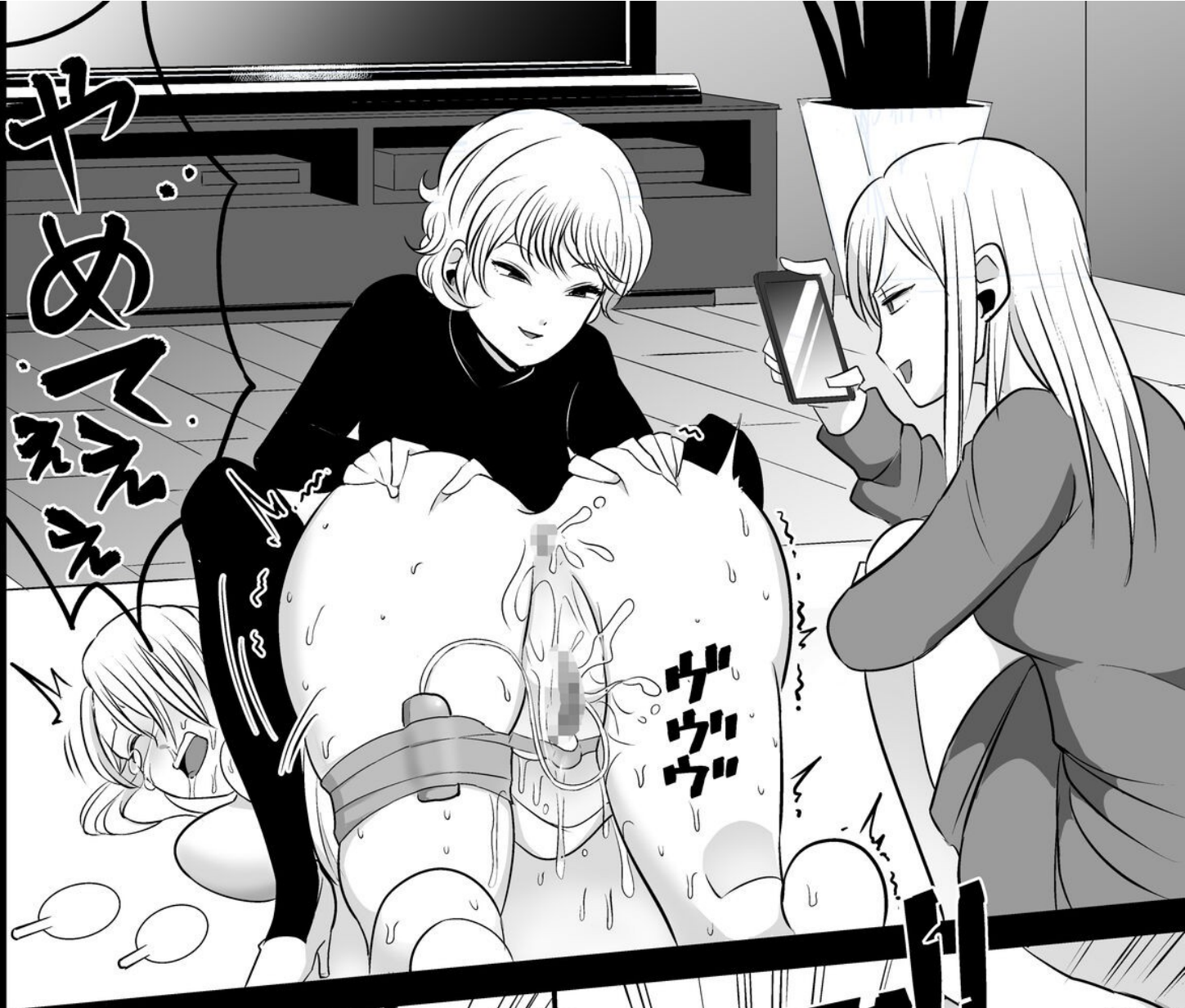


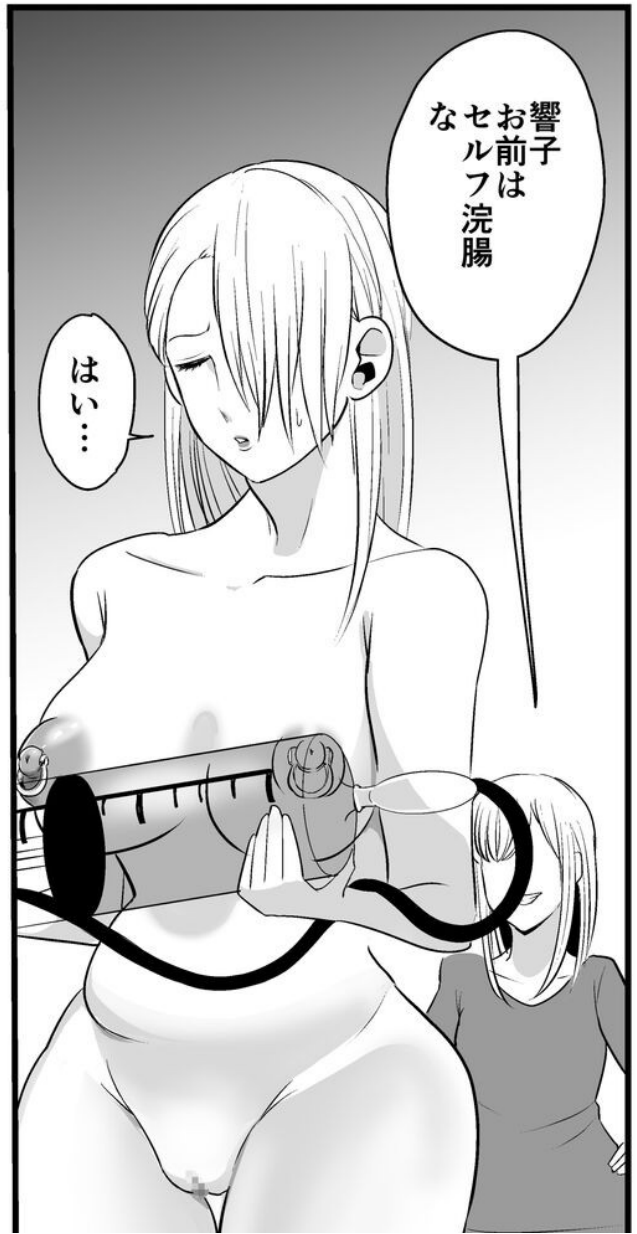
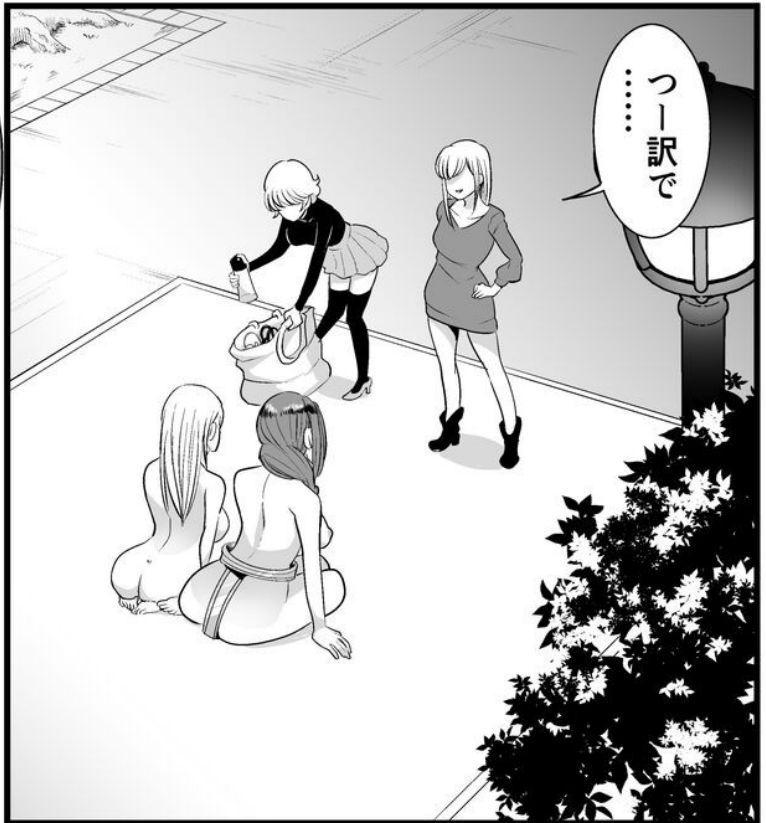
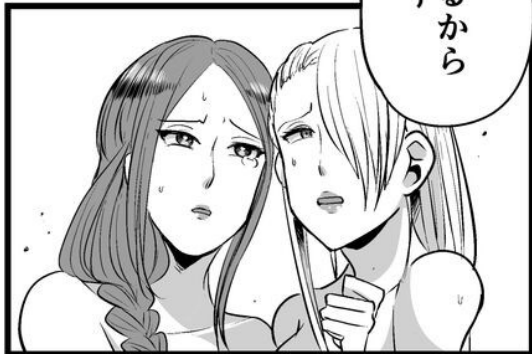


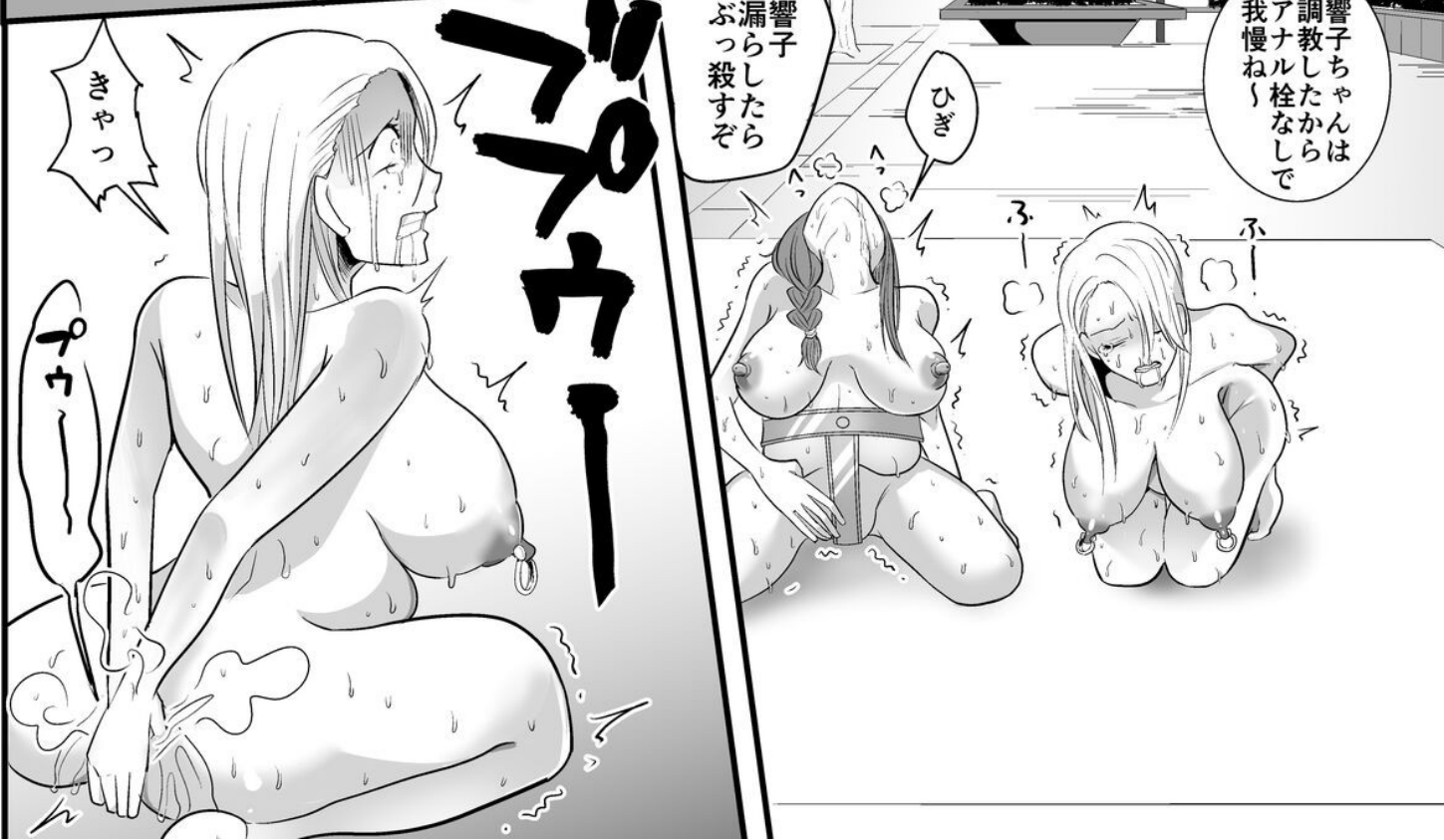


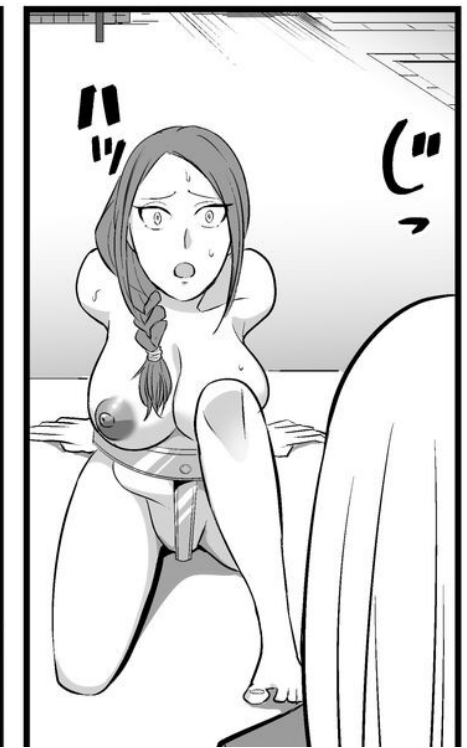
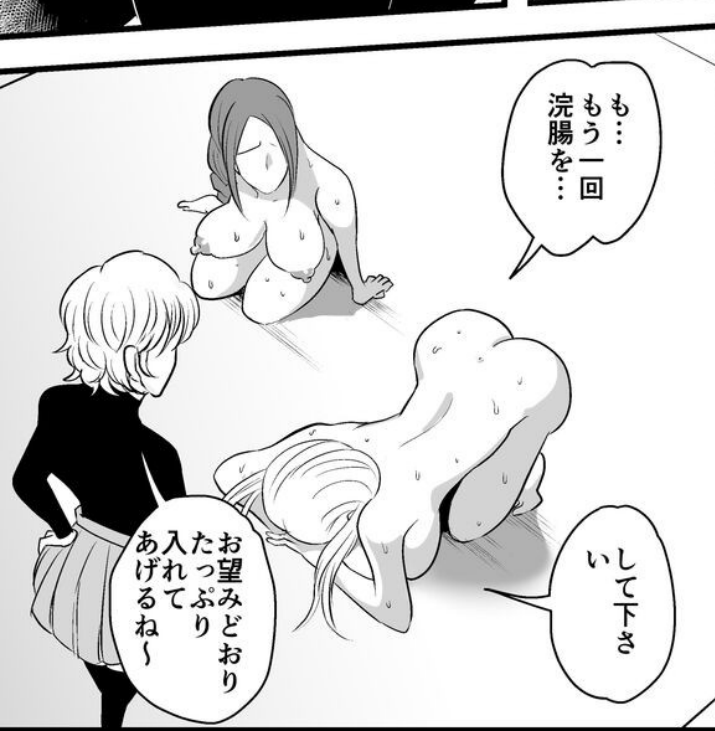
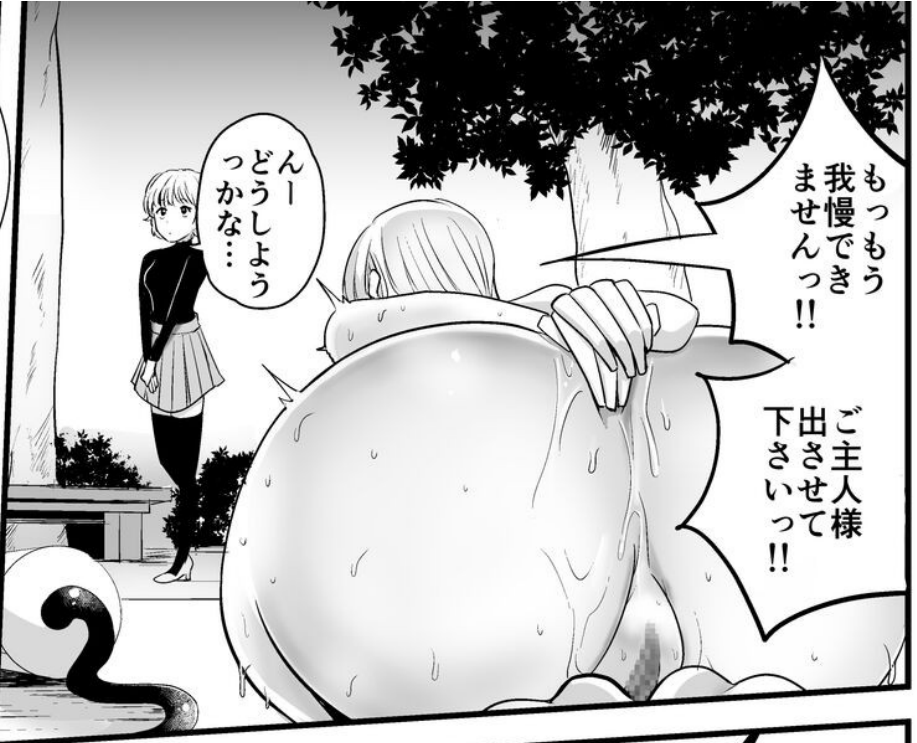














おっと

友梨絵が
言うまでは

まだ出させ
ないよ

ギョルル

ドッ

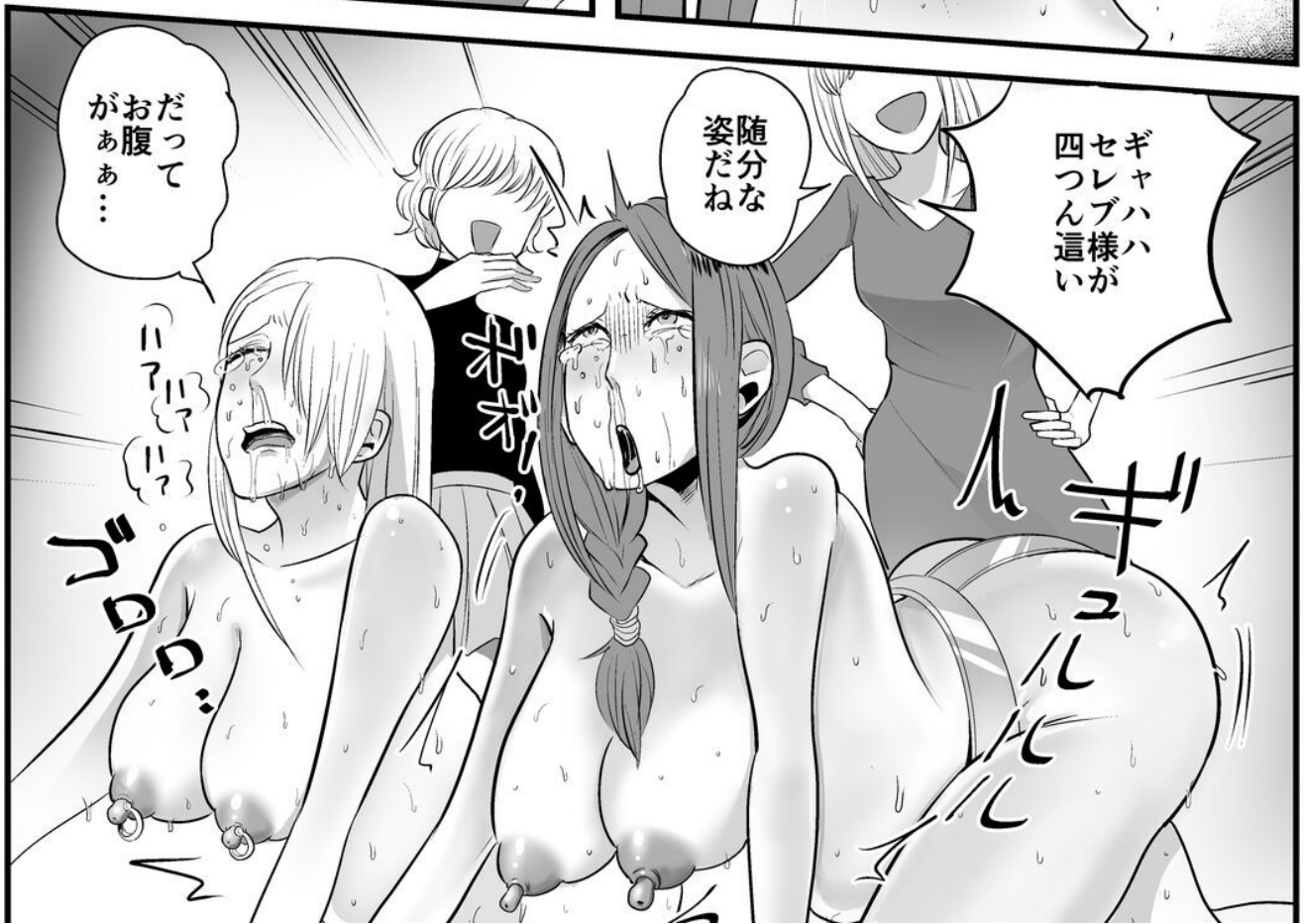
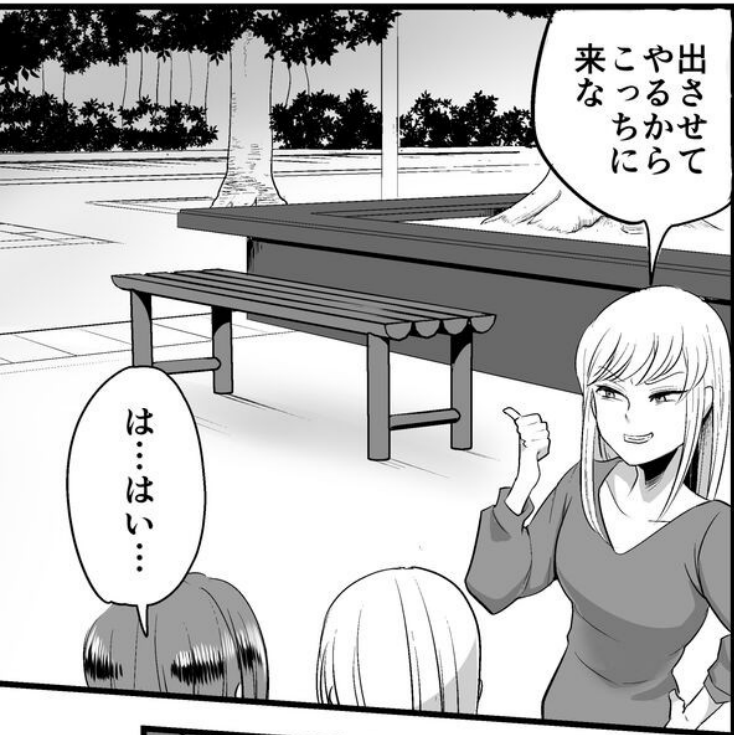


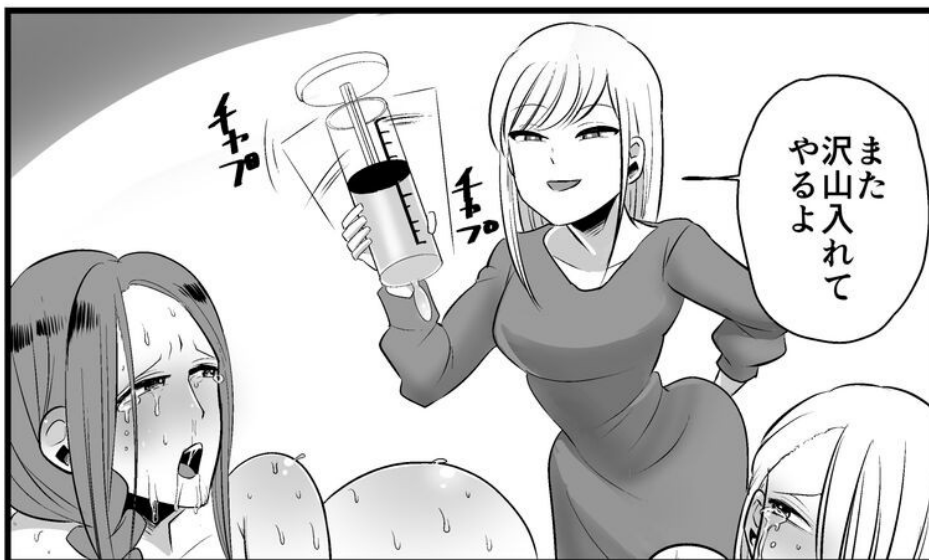
あ
もし響子が
漏らしたら...

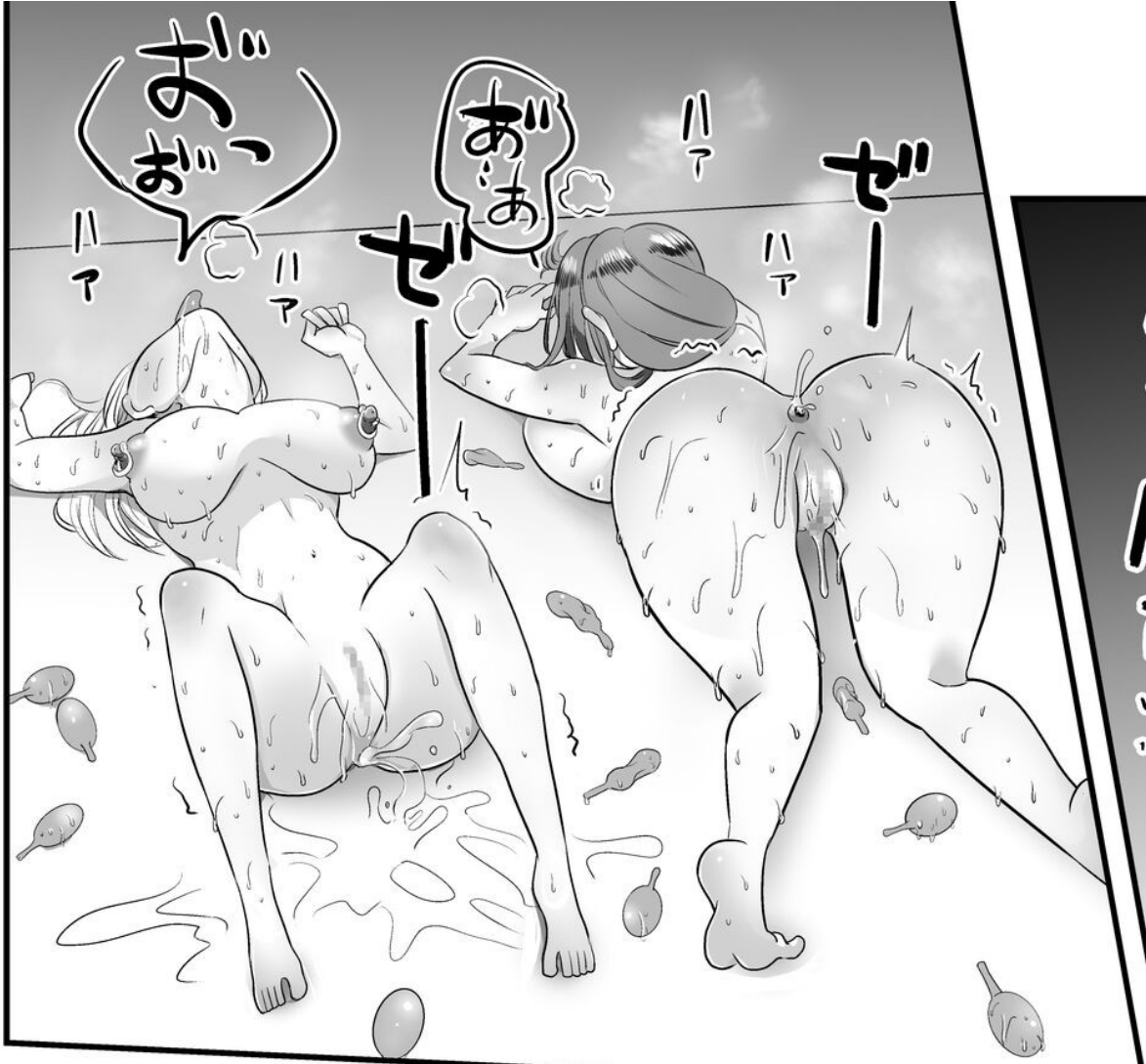
7.0

お前ら二人に
口で掃除させる
からな

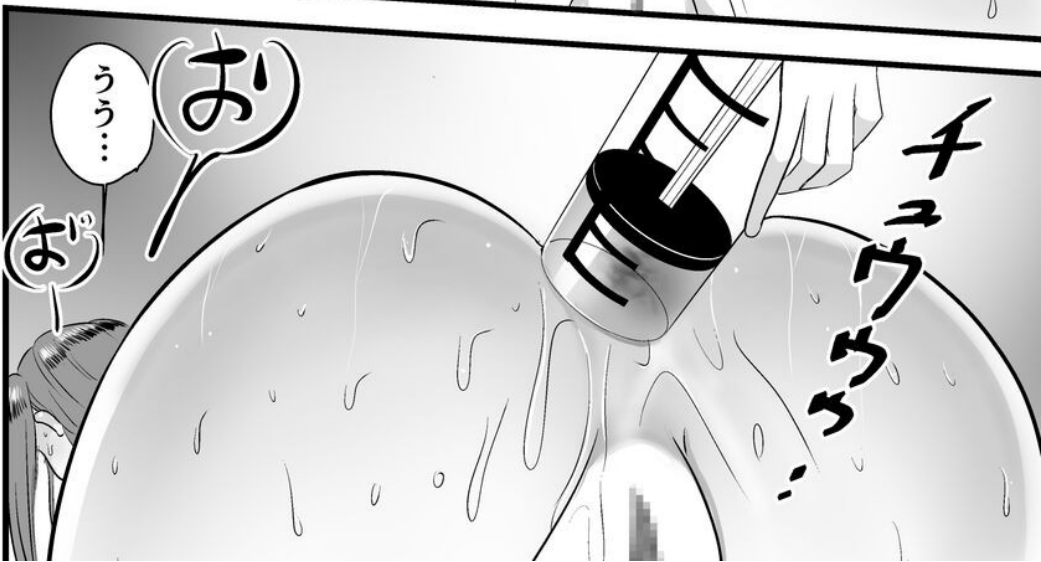
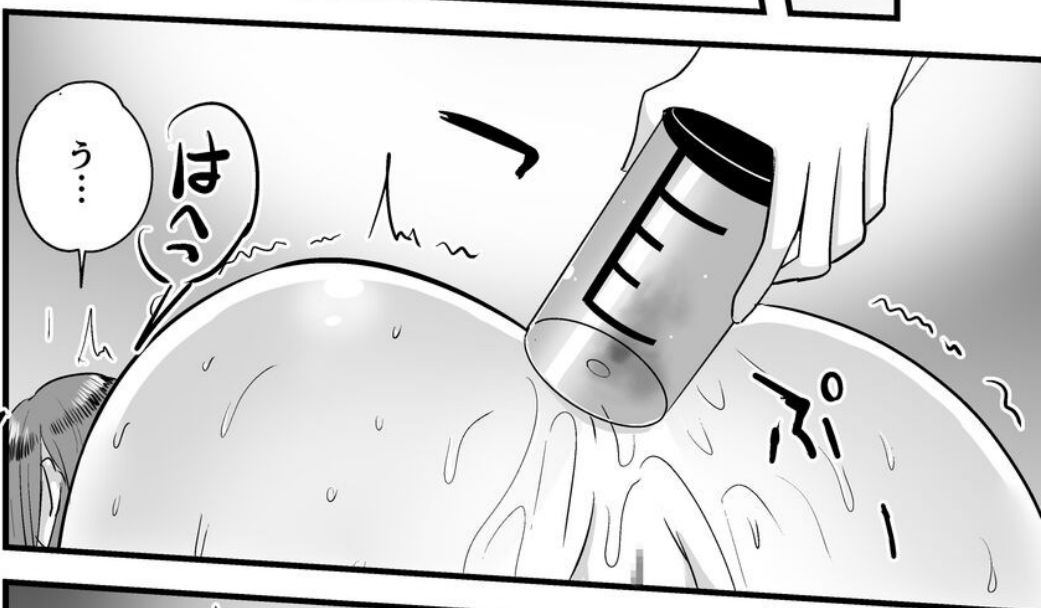
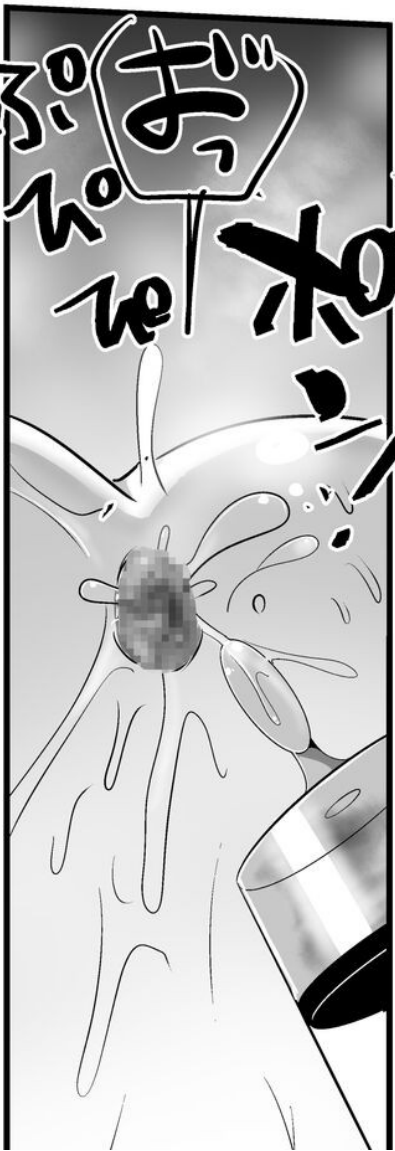
.....
!!

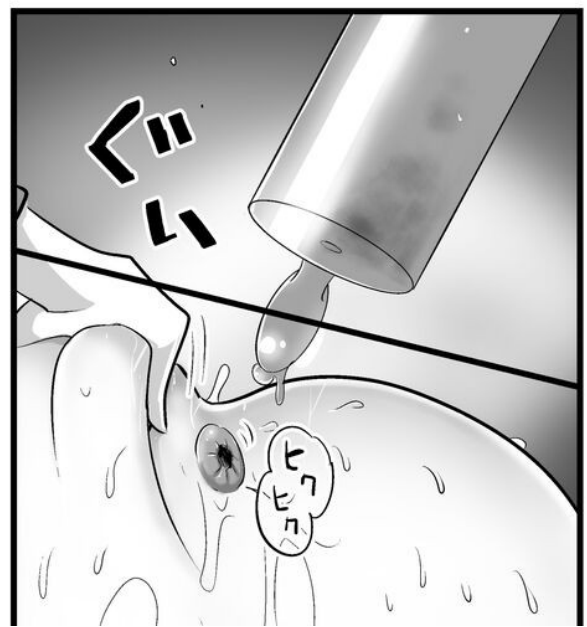
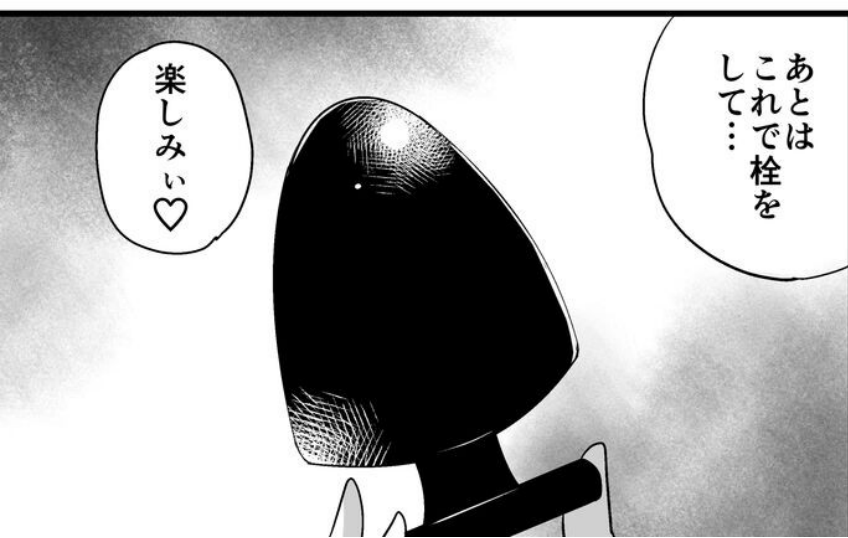
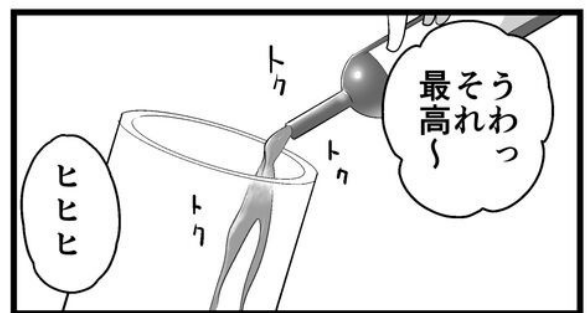
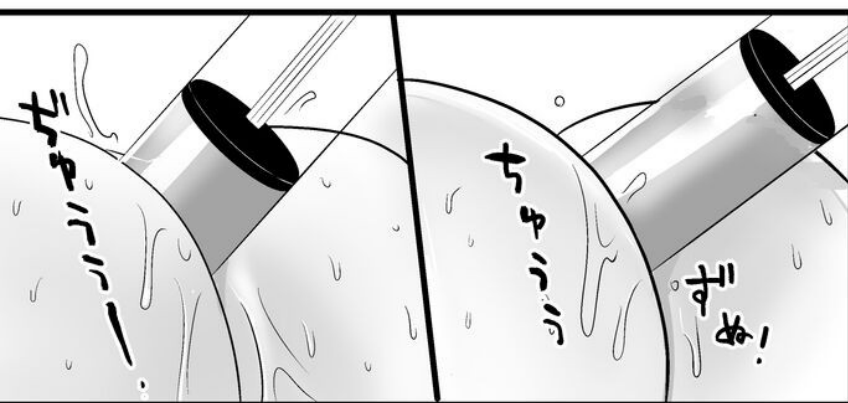
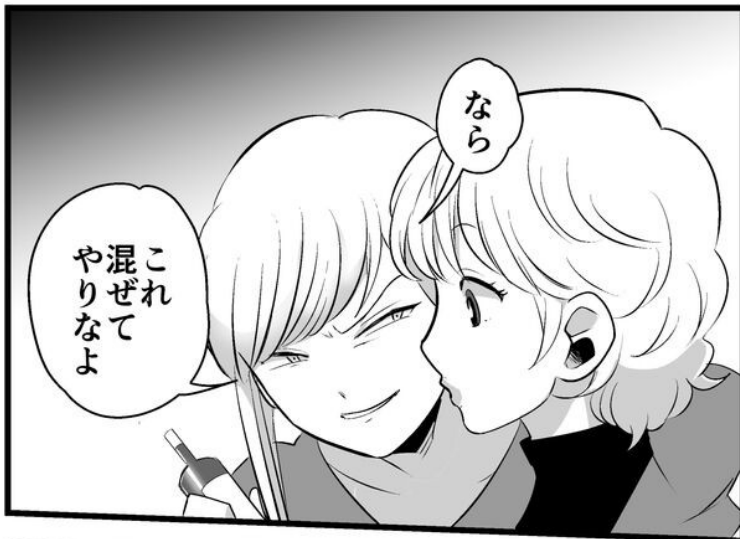


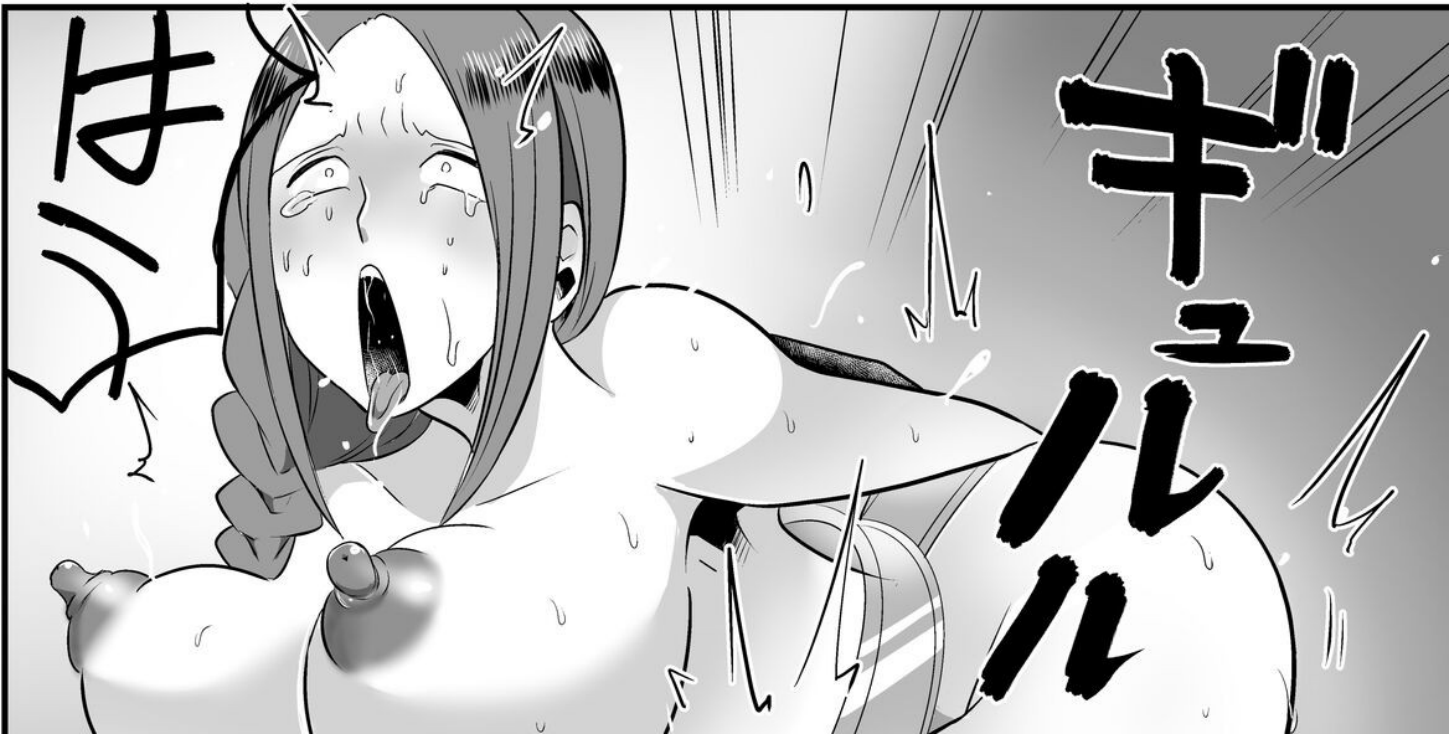
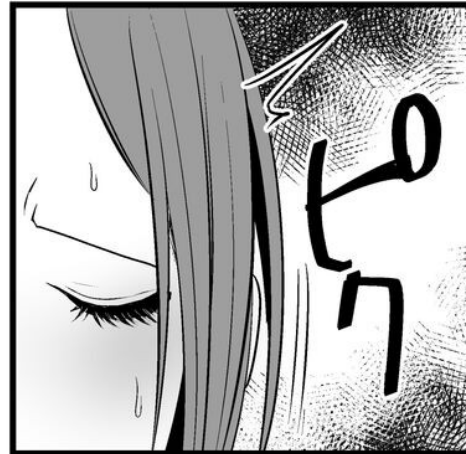
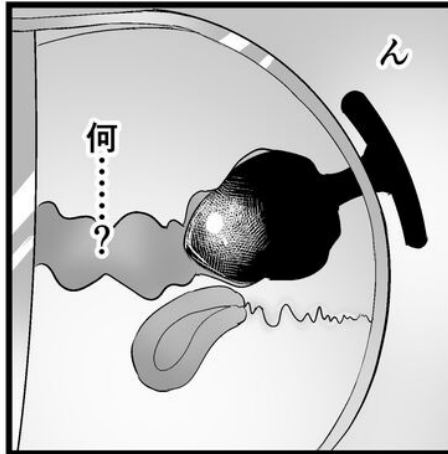




ハアハア...









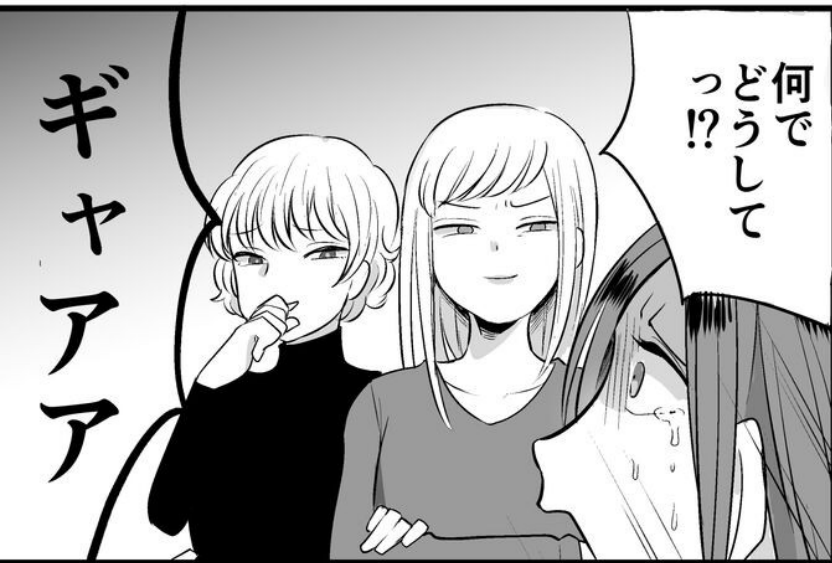
早く
出さなきゃ



何これ!?

お腹の
痛みが
尋常じゃ
ないっ...!

フー
フー



何で
どうして
っ!?

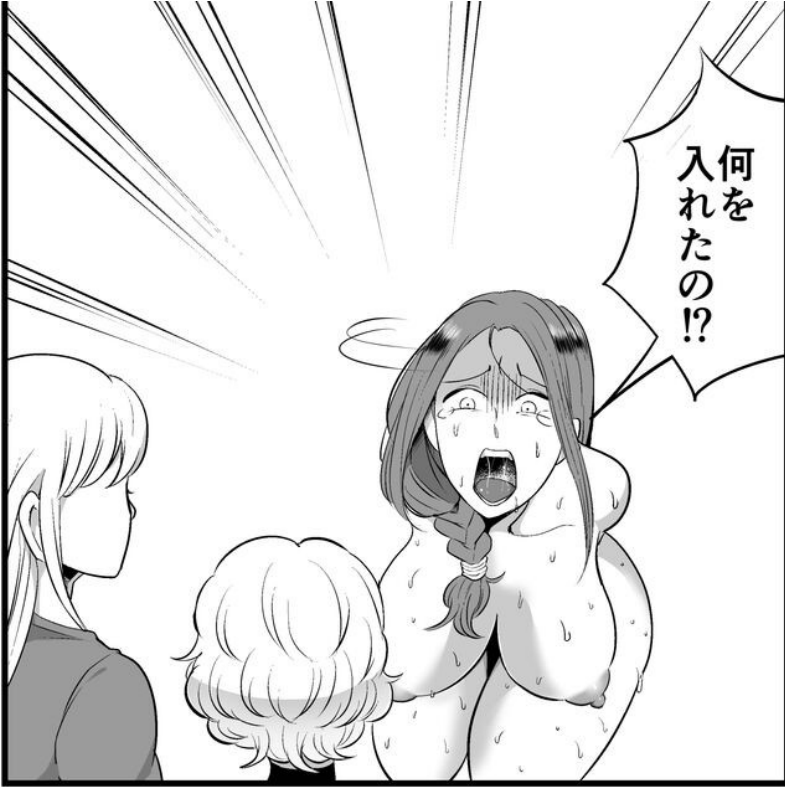
ギヤアア



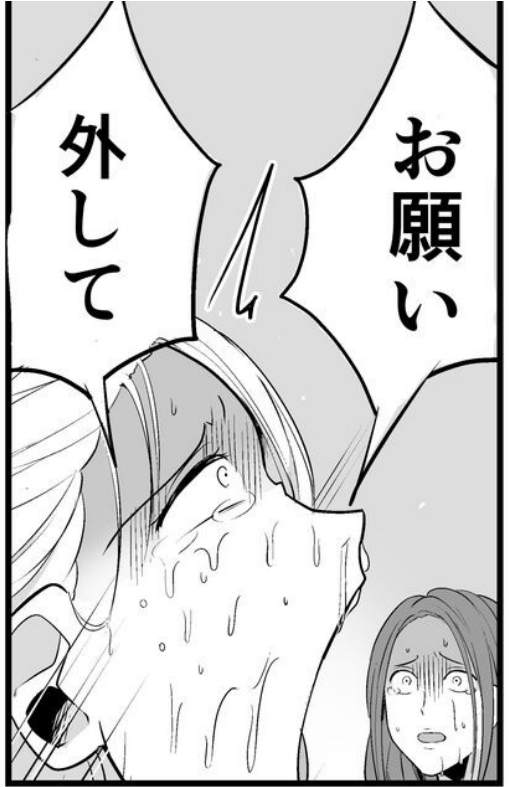
イヤアアア!



いだ
だい
いっ
っ

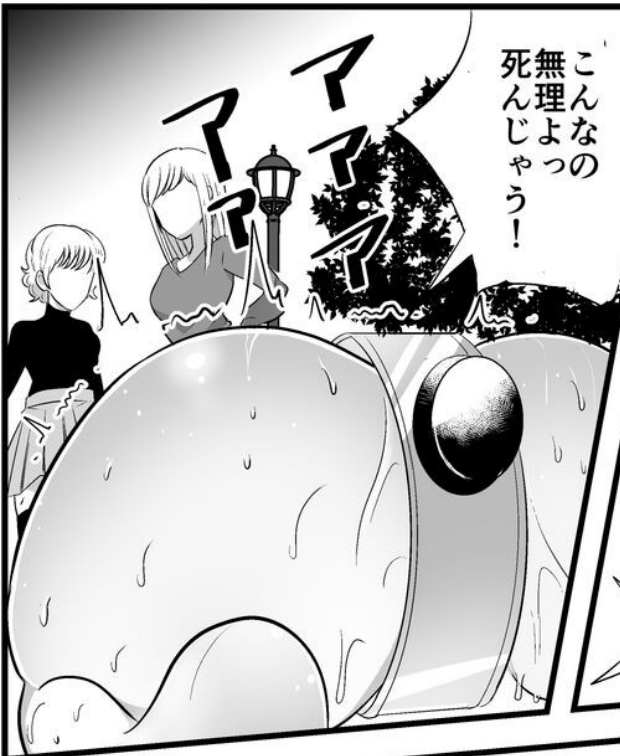


何を
入れたの!?



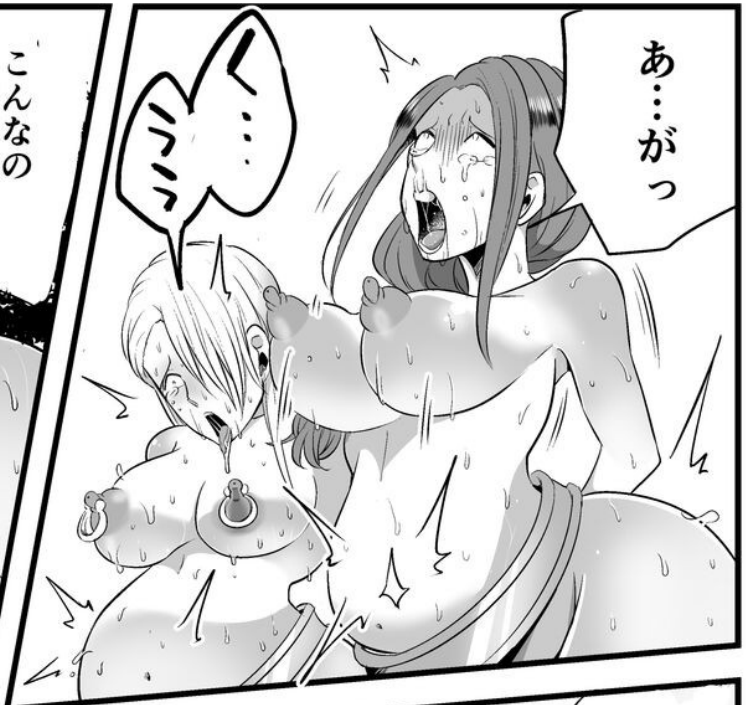
お願い

外して



こんなの
無理よっ
死んじゃう!

ママ
ママ
ママ

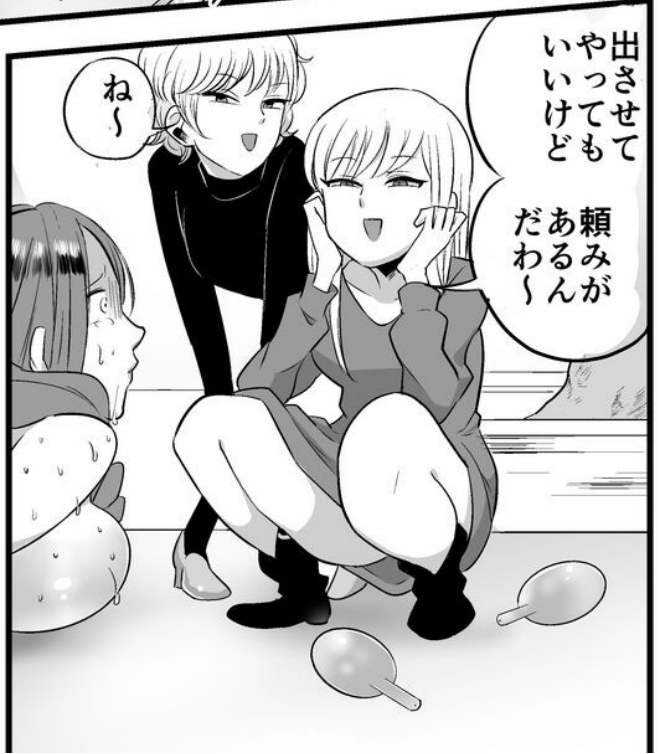


あ...がっ

!!!

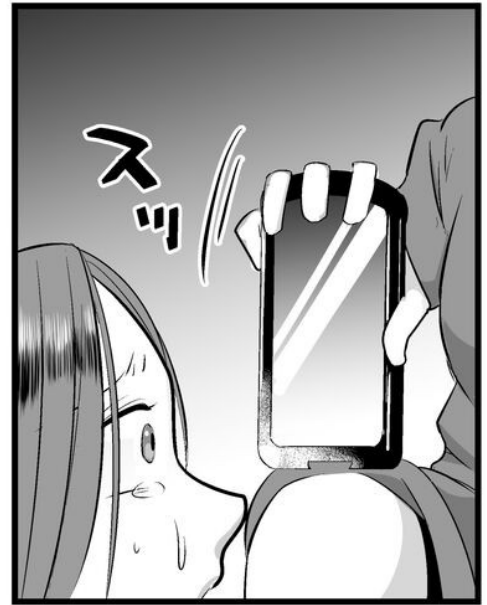


でも断ち
やらうれ
かも

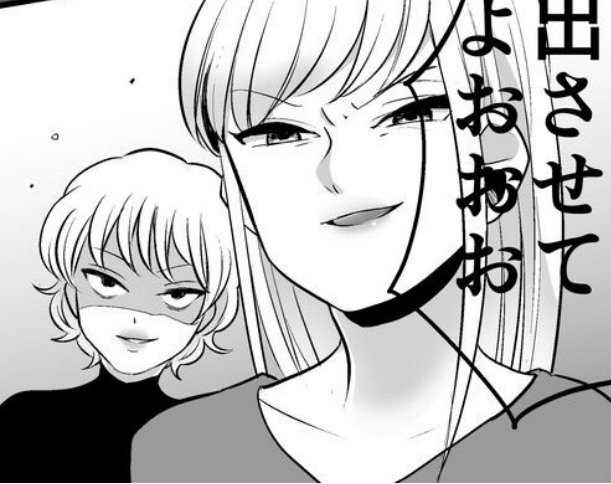


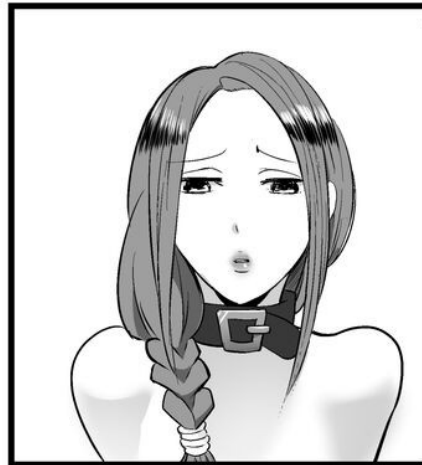
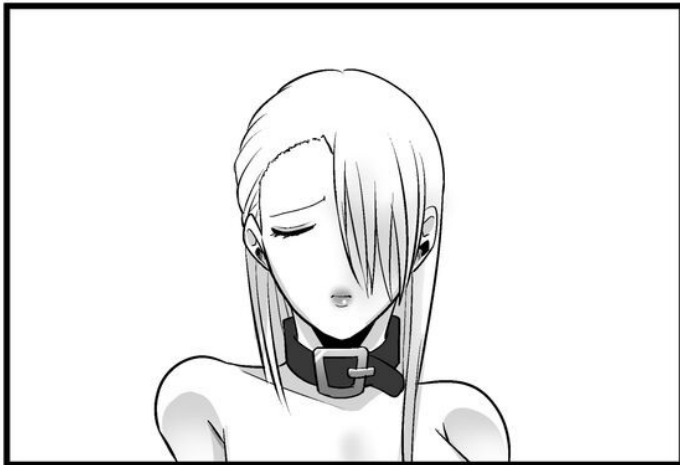
出させて
いけども
頼みが
あるんが
だわ

ね

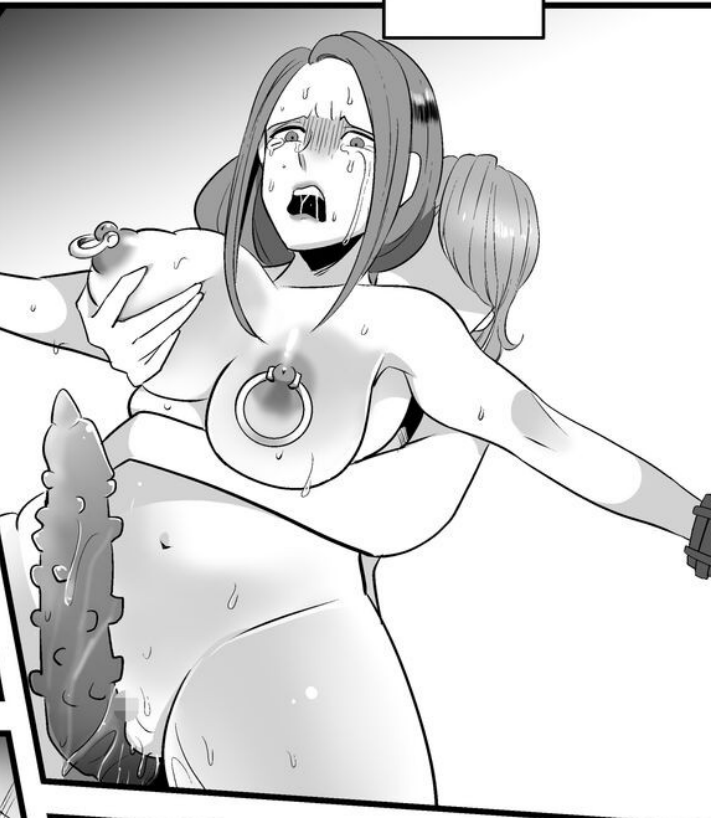




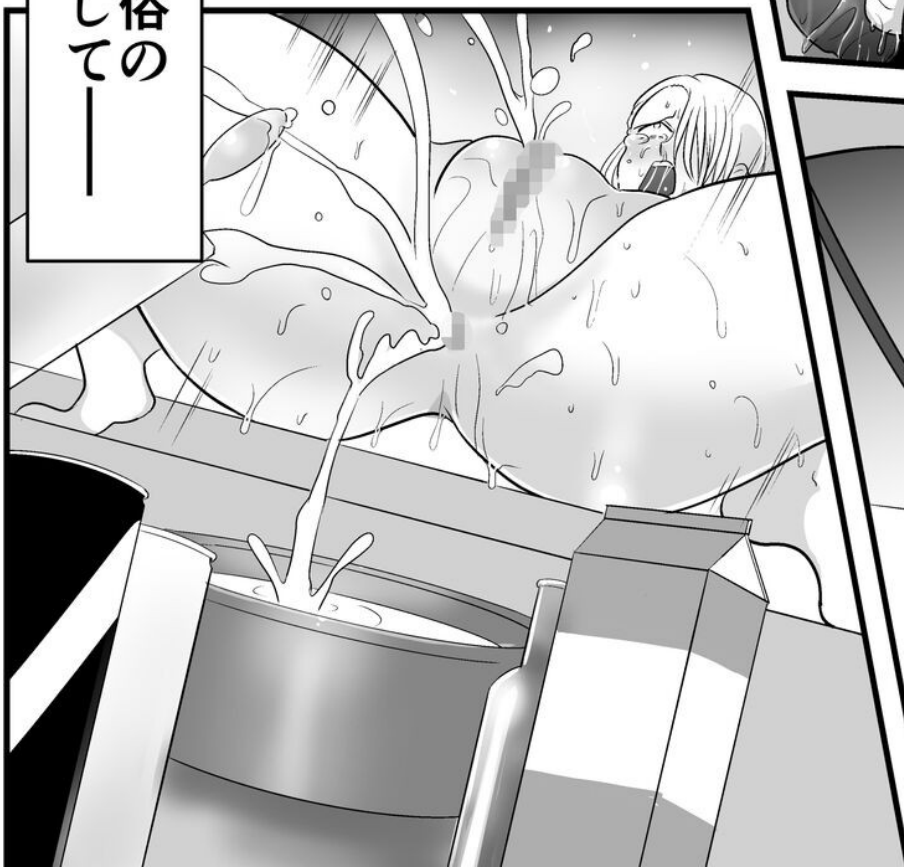




こうして
友梨絵と響子は――



M 地下風俗の
嬢として――





数々の責め苦を
味わわされるので
あった

